

表1 神道講談

年号	西暦	講談日 月日	場所	講談者		可否	備考
				氏名	居所		
文化13	1816	11月1～3日	白瀉神社	矢野左倉大輔	和泉国		
文政11	1828		白瀉神社	木村隼太	不明	否	
文政13	1830	9月21～27日	末次権現	玉田主計	京都	可	吉田殿御内神学守護職。 「神祇道講談」
文政13	1830	9月28～10月5日	白瀉神社	玉田主計	京都	可	
天保5	1834	4月6～12日	白瀉神社	橋本市正	飯石郡(広瀬領) 八神村	可	雨大明神神主
天保10	1839	当春以来	石州辺	玉田司馬之助	京都		吉田殿学館守護職
天保12	1841	4月26～5月6日	末次権現 白瀉神社	玉田司馬之助	京都	可	御国滞留50日
天保15	1844	(6月3日～7月4日)	(権現、白瀉、 中原、奥谷)	矢野左倉大輔	和泉国		泉州矢野左倉大輔請待願
安政2	1855	8月29～9月5日	白瀉神社	諏訪部内膳	神門郡知井宮	可	国恩祭御祈禱并神祇道講談
安政3	1856	5月15～21日	白瀉神社	諏訪部内膳	神門郡知井宮	可	国恩祭御祈禱并神祇道講談
安政6	1859	8月3～12日	白瀉神社	諏訪部内膳	神門郡知井宮	可	国恩祭御祈禱并神祇道講談
文久1	1861	4月7～13日	白瀉神社	諏訪部内膳	神門郡知井宮	可	御祈禱執行、神祇道講談昼夜二席
文久1	1861	5月27～6月3日	白瀉伊勢太神宮	諏訪部内膳	神門郡知井宮	可	古道学講談

表2 相撲

申請年月日		申請日数	可否	実施日	場所	申請者	備考
年号	西暦 月日						
文政13	1831 7月	晴天3日	可	8月 23 24 28日	伊勢宮境内	町相撲頭取小倉山伊左衛門 朝森政八	願解き。竹垣結び木戸設置
天保5	1834 9月1日	晴天2日	否		伊勢宮境内	町相撲頭取大磯清蔵	願解き。竹垣結び木戸設置
天保7	1836 7月20日	晴天2日	可	7月26,28 日	伊勢宮境内	稲妻雷五郎弟子 岩ヶ瀬弁次郎	願解き。竹垣結び木戸設置
天保7	1836 8月10日	祭礼当日	可	8月13日	伊勢宮境内	稲妻雷五郎	願解き。伊勢宮境内末社松尾 大明神祭礼
天明2	1782			9月1日	伊勢宮境内	不明	毎朝地取致し申候莫大ニ群集
寛政12	1800 7月16日	晴天2日	可	8月8,9日	伊勢宮境内	郷方相撲頭取意宇郡津田村 八重垣又五郎	心願につき。御船屋より申 請。木戸入り2日間3千人。
天保11	1840 4月19日	晴天3日	否		伊勢宮境内	稲妻雷五郎	願解き。竹垣結び木戸設置
天保11	1840 6月7日	晴天2日	可	6月15日	伊勢宮境内	稲妻雷五郎	境内へむしろ・壁設置
天保11	1840 6月16日	祭礼当日	否	(8月13 日)	伊勢宮境内	稲妻雷五郎	願解き。
天保13	1842	2日	不明		伊勢宮境内	在町相撲頭取通船仁八	願解き。御立山相撲興行引懸
天保15	1844 8月11日	8月14日	否		伊勢宮境内	稲妻雷五郎	願下げ。
弘化3	1846 8月8日	8月14日	可	8月14日	伊勢宮境内	稲妻雷五郎	地捕り。木戸銭とらず。
弘化4	1847 3月26日	3日	可	4月17～19 日	伊勢宮境内	在町相撲頭取通船仁八	願解き。竹垣結び木戸設置
弘化4	1847 8月11日	8月13,14日	不明			稲妻雷五郎	地捕り。木戸銭とらず。
弘化5	1848 1月	5日	可	3月12日～ 23日のう ち5日	伊勢宮境内	在町相撲頭取 鳴戸崎寿次郎	願解き。竹垣結び木戸設置。 従来は3日、5日を初めて許可
嘉永1	1848 8月8日	8月13,14日			伊勢宮境内	稲妻雷五郎	地捕り。木戸銭とらず。
嘉永2	1849 8月9日	8月13,14日	可	8月13,14	伊勢宮境内	稲妻雷五郎	地捕り。木戸銭とらず。
嘉永4	1851 8月11日	8月14日	可	8月14日	伊勢宮境内	稲妻雷五郎弟子 魚見山善太郎	地捕り。木戸銭とらず。
嘉永7	1854 5月8日	半日	可	5月中旬	伊勢宮境内	大角弥太郎	地捕り。木戸銭とらず。
安政2	1855 4月29日	半日	可	5月16日	伊勢宮境内	東川助右衛門	地捕り。木戸銭とらず。追願 のうえ許可。
安政3	1856 4月29日	5月13日半日	可	5月13日	伊勢宮境内	泉川新蔵	地捕り。木戸銭とらず。
安政4	1857 5月	5月13日半日	不明		伊勢宮境内	鉄之戸文四郎	地捕り。木戸銭とらず。
安政5	1858 4月	4月13日半日	不明		伊勢宮境内	横山佐一郎	地捕り。木戸銭とらず。
安政6	1859 6月	6月11日半日	可	6月12日半 日	伊勢宮境内	平の山豊太	地捕り。木戸銭とらず。
安政7	1860 2月28日		可		伊勢宮御馬場 北之方伊勢宮社領	相撲頭取	土地貸与願い。
安政7	1860 閏3月	4月9日半日	可	4月10日半 日	伊勢宮境内	和田ヶ崎周三郎	心願ニ付。地捕り。木戸銭と らず。
文久1	1861 5月7日	5月13日半日	可	5月13日半 日	伊勢宮境内	鏡石佐四郎	心願ニ付。地捕り。木戸銭と らず。
慶應2	1866 3月	3月中旬半日	可		伊勢宮境内	早雲亀助	心願ニ付。地捕り。木戸銭と らず。

表3 見せ物

年号	西暦	月日	可否	申請日数(期間)	興行期間	場所	見せ物	申請者	備考
文化14	1817	6月	可	6月9~11日	6月9~11日	白濁社境内	小人形	白濁本町森脇屋忠兵衛借屋右之助	金毘羅社祭礼
文政12	1829	8月	可	7日			六ツ足犬		
天保10	1839	9月	可	9月10~16日	9月12,16~19日	白濁社境内	力持(男2人,女1人)	和多見町中嶋屋佐十	
天保11	1840	4月1日	可	5日		(青砥)庭	山雀珍しき曲仕	和多見町中嶋屋佐十	
天保11	1840	8月	可	9月10~16日	9月11~15日	伊勢宮境内	軽業	和多見町中嶋屋佐十	
天保12	1841	6月5日	否		6月8~11日	白濁社境内	女小供式三人踊	和多見町中嶋屋佐十	金毘羅社祭礼
天保12	1841	8月25日	可	9月9~11, 15,16日	9月9~11, 15,16日	白濁社境内	女子供三四人狂言	和多見町中嶋屋佐十	白濁社祭礼、伊勢宮祭礼
天保14	1843	5月9日	否	5月15~17日		伊勢宮境内	ぜんまい細工	和多見町忠蔵	伊勢宮御祭事執行
天保15	1844	6月7日	否	6月9~11日		白濁社境内	小人形	和多見町忠蔵	金毘羅社祭礼
天保15	1844	8月17日	可	9月10,11,15,16日		白濁社境内	猿之小見世物	和多見町中嶋屋佐十	白濁社祭礼、伊勢宮祭礼
弘化2	1845	8月15日	可	9月9~11, 15,16日	9月9~11, 15,16日	白濁社境内	七化け	和多見町中嶋屋佐十	白濁社祭礼、伊勢宮祭礼
弘化2	1845	8月		申請なし			あふむ鳥くちやく、いのしし など其外のぞき三ヶ所	与市金五郎頭取	
弘化3	1846	8月11日	可	9月9~11, 15,16日	9月9~11, 15,16日	白濁社境内	力持	和多見町久助	白濁神社伊勢宮祭礼
弘化3	1846	8月21日	可	9月9~11, 15,16日	9月9~11, 15,16日	白濁社境内	七化け→曲馬乗りに変 更	和多見町中嶋屋佐十	白濁社祭礼、伊勢宮祭礼。 病人が出たため差し替え
弘化3	1846	6月		申請なし			飯業駒廻し籠抜け等 あや釣人形其外のぞき 三所茶釜	和多見町中嶋屋佐十	
弘化3	1846	6月		申請なし				和多見町吾郷屋与市	
弘化3	1846	8月	可	9月9~11, 15,16日	9月9~11, 15,16日	伊勢宮境内	曲馬乗	和多見町吾郷屋与市	白濁社祭礼、伊勢宮祭礼
弘化4	1847	8月15日	可	9月9~18日	9月9~18日	伊勢宮境内	曲こま	和多見町吾郷屋与市	白濁神社伊勢宮祭礼
弘化4	1847	8月28日	可	9月9~16日	5日間	白濁社境内	七化け	和多見町中嶋屋佐十	白濁神社伊勢宮祭礼
嘉永1	1848	4月28日		9月9~11, 15,16日		白濁社境内	七化け	和多見町吾郷屋与市	白濁神社伊勢宮臨時祭
嘉永1	1848	8月16日	可	9月9~16日	5日間	白濁社境内	力持	和多見町借家久之助	白濁神社伊勢宮祭礼、芸の 説明あり
嘉永1	1848	9月15日	可	9月16~19日	2日間	白濁社境内	力持	和多見町借家久之助	雨天につき増日願ひ
嘉永1	1848	8月	可	9月9~16日	5日間	白濁社境内	仕形断	和多見町吾郷屋与市	白濁神社伊勢宮祭礼、芸の 説明あり
嘉永2	1849	8月8日	可	9月9~18日	5日間	伊勢宮境内	曲こま	和多見町吾郷屋与市	
嘉永2	1849	9月16日	可	2日間追加	1日	白濁社境内	軽業	和多見町久助	曲こま小見せ物は増日な
嘉永2	1849	8月	可	9月9~18日	5日間	白濁社境内	軽業	和多見町久助	
嘉永2	1849				6月9,10日		つり人形浄瑠璃口、 水からくり、かりわさ		金毘羅社祭礼。申請なし
嘉永4	1851	4月21日	否	5日間		白濁社境内	子供三四人の狂言	和多見町吾郷屋与市	両社臨時祭。六月金毘羅祭 に合わせるよう指示を受け
嘉永4	1851	5月28日	可	5日間	6月9~13日	白濁社境内	子供三四人の狂言	和多見町吾郷屋与市	金毘羅社、船魂社祭礼。後 日、実際には他国者を呼び 寄せ歌舞伎芝居を興行した 旨をもって処罰される。
安政2	1855	6月	可	5日間	6月9~13日	白濁社境内	仕形断	和多見町虎吉	金毘羅社、船魂社祭礼。大 仕懸けはしない旨請書提
安政2	1855				6月9~11日		あやつり浄瑠璃		申請なし。
安政3	1856	5月	可	5日間	芸人不参	白濁社境内	親子三人連れ軽口断	和多見町吾郷屋与市	金毘羅社、船魂社祭礼。
安政3	1856	6月	可	5日間	6月14,15日	白濁社境内	虎之形成獣	和多見町吾郷屋与市	軽口断の代わり。芸人選 参、かつ不当たりのため2日
安政3	1856	8月	否	9月9~16日		白濁社境内	軽口おどけ物真似	和多見町吾郷屋与市	白濁神社伊勢宮祭礼。
安政3	1856	9月	可	9月9,10,15,16日	9月9,10,15,16日	白濁社境内	猿狂言	和多見町孫八	白濁神社伊勢宮祭礼
安政4	1857	8月	可	9月9,10,15,16日	5日間→8日間	白濁社境内	踊小供小	和多見町孫八	白濁神社伊勢宮祭礼。
安政4	1857	8月	可	9月9~16日	5日間→8日間	白濁社境内	越後獅子綱渡り、 浄瑠璃語り	和多見町吾郷屋与市	白濁神社伊勢宮祭礼。越後 獅子綱渡りは不許可。但し 増日は許可。買ひ切り代金 前渡しのため。
安政6	1859	6月	可	5日間	5日間	白濁社境内	力持	和多見町吾郷屋与市	金毘羅社、船魂社祭礼。
安政7	1859	6月	可	5日間	6月9~13日	白濁社境内	独楽舞	和多見町吾郷屋与市	金毘羅社、船魂社祭礼。
安政6	1859	8月	可	9月9~16日	9月13~16日、17,18日、?	白濁社境内	子供万歳	和多見町吾郷屋与市	白濁神社伊勢宮祭礼。雨天 のため増日願。
安政7	1859	8月	可	9月9~16日	9月9~16日	白濁社境内	子供万歳	和多見町吾郷屋与市	白濁神社伊勢宮祭礼
文久1	1861	5月28日	可	5日間	6月9~13日	白濁社境内	人形遣ひ	和多見町吾郷屋与市	金毘羅社、船魂社祭礼。大 塚辺の者人数十人辻。
文久1	1861	4月	否	10日間	3,6,8月	白濁社境内	御立山推恵大明神 御神事芝居後芝居	和田見町ぬし与市、 玉島屋源助、西川津 村善六	1日銭600文ずつ上納という 条件
文久1	1861	8月	可	9月9~16日	9月9~16日	白濁社境内	子供万歳	和多見町吾郷屋与市	白濁神社伊勢宮祭礼
文久2	1862	1月19日		晴天三七日			万歳芝居	竹園寺	願ひ下げ。
文久2	1862	3月	不明	4月上旬		伊勢宮社領明地	万歳芝居	青砥太夫	
文久2	1862	閏8月	可	9月9~16日		白濁社境内	子供万歳	和多見町吾郷屋与市	白濁神社伊勢宮祭礼
文久3	1863	8月25日	可	9月9~16日		白濁社境内	子供万歳	和多見町吾郷屋与市	白濁神社伊勢宮祭礼
文久4	1864	3月	可	4月上旬、晴天7日	4月11~17日	白濁社境内	万歳芝居	和多見町虎蔵	竹園寺より願ひ。
文久4	1864	5月	可	5月下旬、二七日	5月下旬~	白濁社境内	万歳芝居	横浜町来海屋衛助	
慶応3	1867	9月	可	9月9~16日	9月10~	白濁社境内	子供万歳	灘町金次郎	白濁神社伊勢宮祭礼。3日増